

# 仏事コーディネーター 資格取得者を訪ねて

## BUTSUJI-COORDINATOR

…… 仙台屋仏檀堂 半田店(愛知県半田市)……

### 「仏事相談、人材教育まで幅広い活用」

#### 石田稔樹氏

仙台屋仏檀堂(本社・愛知県東海市)は愛知県内に仏壇店を四店舗(阿久比店・半田店・刈谷本店・東海店)展開、主に知多半島エリアを中心に顧客の創造と市場の拡大を推進している。さらに家具・インテリア、建築事業部・リフォーム、介護、レンタル、墓石など多角的な事業を進めており、今後も益々の発展が期待される。今回、取材に御協力頂いた石田稔樹氏は数年前に仏事コーディネーター資格試験に臨んだ。受験前はガイダンスで学習し、社内のある資格者から様々なアドバイスを受けた。

当日は大阪会場で受験したが、社内から石田氏を含め二名がチャレンジ。特に大きな緊張はなかったという。資格取得後はビジネスのあらゆる場面で活用している(名刺・新聞チラシの印刷他)。

「以前より細かいところまで目が行き届くようになりましたね、資格を取得して良かったと思います」

石田氏は愛知県出身、大学卒業後、販売関連の仕事に就いたが、その後、同社に転職。仏壇仏具店の仕事は未知の領域だったが、周囲の協力や自らの努力も重なり現在



石田稔樹氏 (仙台屋仏檀堂 半田店)

に至っている。石田氏は主に外商が中心で仏壇仏具の納品や、商品の仕入れや商品管理に至るまで幅広く、日々多忙な業務をこなす。仏事コーディネーター資格取得者は社内六名(平成二十六年四月現在) 在籍、今年も多くの受験希望者を募っている。

ところで、仙台屋仏檀堂 半田店の店舗は日本の城をイメージした外観で外壁を白で統一、瓦屋根を配置、黄色い看板には赤色で社名を大きくPR。路上店舗だが、一度見たら忘れられない個性的な外観である。以前、人形店であった店舗を改装リニューアルした。三階建構造で、一・二階がショールーム、店内は明るくゆったりとしたスペース。展示本数は約百本(金仏壇・唐木仏壇・都市型仏壇)、唐木仏壇の需要が多く、近年、都市型仏壇の需要も増加している。国内製品をはじめ、海外製品の取扱も多い。品質表示、原産国表示も各製品に添付されており、顧客の安心、信頼の獲得に力を入れている。

最後に、今年、仏事コーディネーター資格を受験する方や受験を考えている方にエールを御願した。「資格を取得したことでこれまで以上に仕事にかなり役だっておりまして、ぜひチャレンジして頂きたい」と石田氏は話す。



左・店舗外観 右・一階ショールーム (仙台屋仏檀堂 半田店)